

必ずお守りください



スプレー缶 (エアゾール缶)
カセットボンベは

必ず中身を

使い切りましょう!!



火災事故が多発しています!

中身の残ったスプレー缶、
カセットボンベがゴミに
出されごみ収集車両や、
ごみ処理施設で、火災が
発生しています。



スプレー缶の場合↓

▶正しいゴミへの出し方 4step!

step 1

缶を手で振って
中身の有無を
確認しましょう。



step 2

「シャカシャカ」「チャブチャブ」など
音がしたら、まだ中身が残っています!

スプレーボタンを押して
必ず使い切り
ましょう。

※火気のない風通しの良い屋外で、
スプレーボタンを押して
完全に使い切りましょう。

step 3

音がしなくても、まだ中身やガスが
残っている場合があります!

ガス抜きキャップで
完全に出し切り
ましょう。

※ガス抜きキャップがない場合は、
step2 と同じく、スプレーボタンを
押して完全に出し切りましょう。

step 4



地域のルールを
守ってゴミに
出しましょう。

缶に穴を開けず
お住まいの地区の
ゴミの出し方に合わせて
お出ください。

中身のガスを出し切るために、 ガス抜きキャップを使いましょう！

スプレー缶には**ガスを出し切るための**
【ガス抜きキャップ】が装着されています。

※消費者などが理解し難い商品については、[ガス抜きキャップ(中身排出機構)]
[ガス抜きキャップ(残ガス排出機構)] [ガス抜きキャップ・ボタン]等の表記を行う場合があります。

▼但し、下記のスプレー商品には、ガス抜きキャップ等は付いていません。

【例】 ●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品（商品の表示をご覧ください）

●ガス量の少ない商品

（・泡状、クリーム状、ゼリー状の商品／・内容物100g以下の商品など〈内容量は商品に表示してあります〉）

ガス抜きキャップを使う時には…

中身を使い切ってから、

風通しが良く、火気のない屋外で、
風下に向けて、人にかからないように

新聞紙などに吹き付けるなどをして、
周囲への飛散にご配慮ください。

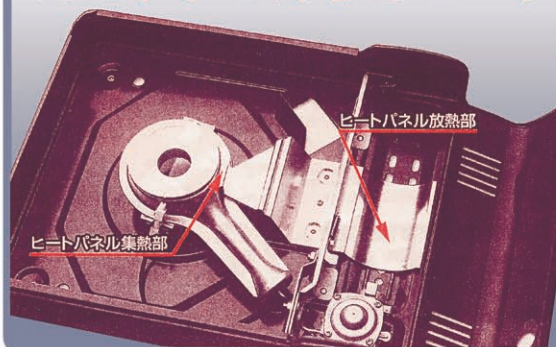
※ガス抜きキャップについてのお問い合わせは、
商品に記載の“お客さま相談室”や“販売元”にお尋ねください。



ガス抜きキャップの形状、使用方法は、製品によって異なります。
商品に記載された使用説明を必ずご覧ください。

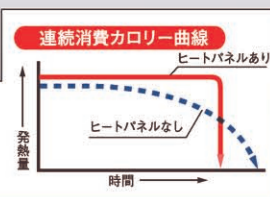
カセットボンベには、【ガス抜きキャップ】は付いておりません。

カセットコンロはヒートパネルを搭載しております。（2007年4月生産分より）



ヒートパネルとは？（容器加温装置）

カセットボンベを適度に温める事で、最後まで
強い火力を維持し、カセットボンベの中のガス
を最後まで使い切ることができます。



カセットボンベの処理
についてのご質問は、

社団法人日本ガス石油機器工業会
[カセットボンベお客様センター]

フリーダイヤル 0120-14-9996 まで、
お問い合わせください。

●エアゾール製品処理対策協議会

社団法人日本エアゾール協会（エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-9850）HP: <http://www.aiaj.or.jp/>

日本化粧品工業連合会

社団法人日本ガス石油機器工業会

日本家庭用殺虫剤工業会

生活害虫防除剤協議会

社団法人緑の安全推進協会

日本エアゾール容器協議会

日本エアゾールヘアラッカー工業組合

社団法人日本塗料工業会

日本オートケミカル工業会

芳香消臭脱臭剤協議会

日本石鹼洗剤工業会

日本製薬団体連合会

●中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会